

# 舟運・観光活性化の 取組事例等

- 第4回船旅活性化企画セミナーについて  
（（一社）日本旅客船協会、（一社）日本旅行業協会）

## 第4回船旅活性化企画セミナーについて

1. 日 時 : 平成27年1月26日（月） 14:00~16:30
2. 場 所 : (一社)日本旅行業協会研修室  
東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通霞が関ビル4階
3. 主 催 : (一社)日本旅客船協会（共催 (一社)日本旅行業協会）
4. 参加者 : 80名  
(旅行業関係者18社23名、東京港の旅客船事業者26名、  
国土交通省5名、日本旅客船協会関係者25名、プレス関係者1名)
5. テーマ : 東京港を運航する旅客船

### (1) 水上バス

- ① <海拔0メートルからの東京発見> (説明者: 東京都観光汽船(株))  
TOKYOCRUISEの玄関口となる浅草吾妻橋ターミナルを起点に隅田川、東京港を巡るコース。隅田川からも東京スカイツリーの眺望を船ならではの角度(海拔0メートル)からお楽しみいただけます。その他、浅草~お台場間を直通運航するアニメ界の巨匠松本零士プロデュースの未来型船ヒミコ・ホタルナは、まるで宇宙船のような美しいフォルムが特徴的な特別仕様となっております。
- ② <水上バスで東京散歩> (説明者: (公財)東京都公園協会)  
両国を起点に、隅田川、東京港、荒川を巡るコース。東京スカイツリーやレインボーブリッジ、東京ゲートブリッジ、臨海部といった現代の東京から、江戸情緒残る川岸まで、新旧の東京の風景を上部デッキから360度のパノラマでご覧いただけます。また、両国から江戸東京博物館、国技館といった名所との組み合わせも可能です。

### (2) レストラン船

- ① <陸上で/船上で、両施設を兼ね備えた水辺のオアシス>  
(説明者: (株)クリスタルヨットクラブ)  
水辺の空間をフレンチ料理と共に満喫できる、水辺のオアシス。陸上施設とクルーズ船の双方を組み合わせた変化のある楽しみ方がお勧め。適度なサイズのクルーズ船「Lady Crystal」は手軽にチャーターも可能で、運航時間、運航コースも思いのまま。イベント利用にも最適です。
- ② <ハートラインクルーズ シンフォニー> (説明者: (株)シーライン東京)  
日の出ふ頭を発着地とし、レインボーブリッジ・お台場・東京ゲートブリッジ・東京ディズニーリゾート沖・羽田空港沖をハートラインで走ります。2020年東京オリンピック・パラリンピックの競技会場で注目の航路でもあり、極上の景色を

眺めながらのお食事は、いろいろなシーンにご利用いただけます。

③ <胸躍る東京湾クルーズのひとつとき>

(説明者：(株)東京ヴァンテアングルーズ)

竹芝桟橋から東京湾を周遊する大型レストラン船。ランチタイム、トワイライト、ディナータイムの3つの時間帯で、海の上からの眺めと優雅な食事。目の前に広がる光景と船上でのサービスが皆様を非日常な空間へと誘う「東京湾クルーズ」。海の上でしか得られないシーンとともに、胸躍る贅沢なひと時をお過ごしください。

(3) 観光船

① <日本初！水上のファーストクラス>

(説明者：観光汽船興業(株))

東京の中央に位置し観光やビジネスにも利便性の高い「日本橋」、空の玄関口「羽田空港」、東京観光のメインスポット「浅草」など、ウォーターフロントの拠点エリアを結ぶ新しい水上リムジンサービス。リムジンボートの船内はゆっくりとしたソファ、海風を感じられる開閉式のスカイルーフ、お飲み物のサービスやWi-Fi 接続なども常備。コンパクトながらこだわりの調度を備えた、寛ぎの空間でお過ごしいただけます。

② <お台場発着の貸切クルーズ>

(説明者：(株)ケーエムシーコーポレーション)

お台場パレットタウン桟橋を出て、大井ふ頭の迫力あるガントリークレーンを横に見ながらレインボーブリッジ方面へ。橋をくぐった先では、東京タワーやスカイツリー等の夜景がパノラマで望めます。人数に合わせて大小ご用意、完全貸切のプライベートパーティをお楽しみいただけます。

③ <大型クルーザーによる貸切東京遊覧>

(説明者：(株)ジール)

見所満載の東京港内を、大型サロンクルーザーでリッチに遊覧&食事。目玉は大迫力の羽田空港飛行機ウォッチングや東京ゲートブリッジ、お台場エリア等魅力の景観を間近に迫ってお楽しみいただけます。スカイデッキは眺望抜群！！

④ <浴衣で楽しむ東京湾納涼船>

(説明者：東海汽船(株))

5,000 トンの大型客船で夏の東京湾クルーズを。浴衣着用でなんと1,000 円引、船内ではビール・ソフトドリンク等が飲み放題で70 種のフードも魅力。煌めく東京湾の夜景を手軽にお楽しみいただけます。

⑤ <徳川幕府の御用船の御座船安宅丸が現代に蘇る>

(説明者：東京都観光汽船(株))

船内芝居小屋での華やかな演舞劇と料理等を楽しみ、船外ではレインボーブリッジやゲートブリッジを身近に眺め、東京タワーなどの美しい東京の夜景を楽しむクルージングを体験して下さい。

⑥ <都心の小さな川の旅 日本橋クルーズ> (説明者：(株)東京湾クルージング)

日本橋から一周45 分の船旅で日本橋・隅田川めぐり。日本橋を真下から見上げ、隅田川からはスカイツリー遠望、いくつもの橋をくぐりオープンエア型の船

からは開放感たっぷりで見所もたくさん。首都高速の下を流れる川を走るクルーズは都心ならではの景観です。江戸時代から続く東京の河川舟運を体感いただけます。また、日本橋から1周90分でめぐる神田川クルーズは、江戸城の石垣や緑豊かな御茶ノ水溪谷、秋葉原・浅草橋を船で巡る東京水上散歩をお楽しみいただけます。全コースにて専属ガイドや船長が肉声でガイドを行います。外国人観光客向けには通訳が同行しガイド対応致します。

- ⑦ <東京スプラッシュツアー!> (説明者：日の丸自動車興業(株))  
水陸両用バスで、東京下町散策の楽しさが2倍。東京スカイツリー付近と亀戸から出発し、下町を巡り入水ポイントのある「旧中川・川の駅」で水しぶきをあげて豪快にスプラッシュ。遊園地のアトラクション感覚が体感できるツアー。

#### (4) 屋形船

<江戸情緒の屋形船で、一献飲み交わす贅>

(説明者：東京湾屋形船組合、屋形船東京都協同組合)

大都市東京で、数少ない江戸情緒を味わえる屋形船。ゆらりゆらり、水面から眺めるお台場、スカイツリーの夜景。過ぎし日の江戸に心馳せ、揚げたて天ぷらを肴に酒を酌み交わせば今宵は江戸のお大尽。各船着場から東京湾や隅田川を周遊いたします。

以 上

## 第4回船旅活性化企画セミナー参加者アンケート結果について

セミナーに参加いただいた旅行業関係者に対しアンケート調査を実施し、17社22名の参加者のうち9名から回答があった（回収率41%）。

アンケートの結果は、以下のとおり。

1. 今回、セミナーに参加したいと思われた理由については、

- ①東京港を運航する旅客船を活用した旅行商品企画の可能性について 8名（89%）
  - ②東京港を運航する船舶の設備及び航路等の状況について 4名（44%）
  - ③関係者との意見交換等による情報取得 4名（44%）
- となっている。（複数回答有り）

2. 上記についての目的達成感については、「概ねできた」（4名）又は「ある程度できた」（5名）との回答があり、目標は達成されたものと思われる。

3. 今回のセミナーの評価については、

- (1) 対象航路については、9名全員より「良かった」との回答を得た。
- (2) プログラムについては6名から回答（複数回答有り）があり、良かった点として「沢山の会社の内容が分かり良かった。」という回答もあったが、今回は説明する旅客船事業者が多かった（延べ13者）こともあり、各事業者の説明時間を10分程度としたことから、「せわしかった気がします。」「多くの会社のプレゼンで、頭が混乱しました。もう少し、少数の会社でも良かったか。」という意見があった。また、「料金が解る会社とそうでない会社があったので、料金が解るとありがたい。」「商談会形式で、より詳しく情報を入手したい。」という意見もあった。その他に休憩時間、会場の問題についての意見もあった。

(3) 今回のセミナーは有益でしたかという質問に対しては、

- ①旅客航路の実情が良く分かった。 6名（67%）

但し、実際自分の目で各ルートを確かめる必要がある。水の町というには、水辺からの景色の整備も必要がある。天王洲周辺は、洒落たレストランがあり、見た目も良いが、他のエリアも同様になれば良いと思う。

（うち1名）

- ②今後の業務に役立つ 8名（89%）

- ③今後、積極的に旅客船を取り上げたい 1名（11%）

との回答があり、「問題点を認識した」又は「あまり成果はなかった」との回答

は無かった。

4. 旅客船を旅行商品に取り入れる場合のメリット又はデメリットについては、

【メリット】（9名回答）

- ・ 団体企画として大変役立つ
- ・ 非日常。旅行している感じが大きい。
- ・ 事前にAIR、宿泊と一緒に予約できる。
- ・ 宿泊に利用でき、旅行費を押さえられる。
- ・ ゆったりとした時間と地上とは違う風景
- ・ 旅行商品の新しい可能性（値段、日数、コース etc.）
- ・ 水、海とふれる機会を提供できる。
- ・ インパクトがある。
  - ・ 東京での観光は、どうしてもビル群に囲まれ、圧迫感があるため、船に乗って頂いて、海や川から違う雰囲気のある東京の顔を見てもらうことは、良い体験となる。

【デメリット】（7名回答（複数回答有り））

- ・ キャンセル料の発生時期が早い。
- ・ 貸切の場合高い
- ・ 船体の揺れと船酔い
- ・ 船イコール嫌いという客が多い。手にとってもらうまで苦勞する。
- ・ 船旅全体で言えることですが、冬の季節の対応が難しい。
- ・ 交通（乗下船港までの）手段の考慮
- ・ 行程の単価が高くなる。
- ・ ルートによっては、船からの景色が殺風景であるルートもある。

との回答があった。

5. 訪日外国人旅行市場において、国内旅客船による船旅活性化の可能性については、

【港内観光船】（7名回答）

- ① 今のままでも十分旅行商品として使える。・・・ 4名（57%）
  - ・ 日本らしいところをめぐるので良いと思う。高い商品が希望の人もいるので選べて良いと思う。
  - ・ ニーズによって昼から夜まで多種のコースがあり楽しめる
- ② 一定の工夫をすれば可能性がある。・・・ 3名（43%）
  - ・ 通訳（言語対応）に問題がある気がします。（2名）
  - ・ 船旅活性化と一言で言っても、船会社が力を入れる他に、陸の部分のサポートも必要である。水辺から見た町がおしゃれになるように、行政も工夫をして欲しいと思う。
  - ・ 国際クルーズでは、中国発着のルートが非常に多くの集客をしている。そう

なると、既に設備の整った大型客船で味を占めた観光客は、今更、小型船に乗ることに積極的でなくなることが懸念される。港内観光船は、小型なり、小型船の利点を活かし、差別化して欲しい。

との回答があり「訪日外国人旅行者には向かない。」との回答は無かった。

6. その他の意見・要望としては「今後とも、情報発信の機会がと思います。」「船中の食事が洋食ばかりで気に入らない。和食や中華でも良いのではないか。」という意見があった。